



沢地小だより

11号 令和4年2月1日



今こそ がんばり時です！



オミクロン株の感染拡大が止まりません。先日、全校の子供たちに、放送でコロナウイルス感染症の対策等について、2つの話をしました。

○「基本的な感染症対策を、全員で見直す。」

コロナ禍になってから既に2年程が過ぎ、誰にも慣れが出てきている様子が見られます。そこで、もう一度原点に戻って、基本的な感染対策を学校全体で見直したいと思います。3密の回避、手指消毒等はもちろんですが、マスクの着用について、再度徹底していきます。マスクは、「不織布のマスク」が感染対策として最も有効なため、不織布マスクの使用をお願いします。また、マスクを正しく付けることがとても大切です。子供たちは、友達と遊んでいる時は、ついつい楽しくなってしまう、マスクがずれていたり、マスクを外したりした状態で大きな声を出してしまいます。人が集まる場所では、校内だけでなく、登下校時や、帰宅後の外出においてもマスクを正しく付けることを、引き続き呼びかけていきます。

3密回避、手指消毒、正しいマスクの着用は、どれも地味な対策です。しかし、クラスターの発生事例等を調べると、これらのことが出来ていない場合がほとんどです。感染を最小限にとどめるためにも、基本的な感染症対策を見直していきます。

○「コロナいじめは、絶対に許さない」

現在の状況では、いつ・誰が感染してもおかしくありません。また、感染してしまうことは、恥ずかしいことでも、人から非難されることでもありません。しかし、世の中には、噂を拡散されたり、誹謗中傷されたりして苦しんでいる方がいると聞きます。

沢地小学校には、卒業した先輩方が残してくれた「沢地っ子 いじめゼロ宣言」というものがあります。沢地小ではいじめを許さないという子供たちの強い気持ちの表れです。このような非常事態にこそ、「仲間を認め合い、支え合える」沢地っ子の底力を見せて欲しいと思います。

保護者、地域の皆さまにおかれましても、子供たちが安心して学校生活を送れますよう、温かく見守っていただきたいと存じます。

地域と共にある沢地小です！

1月16日(日)には沢地小粋なおやじの会の皆様、地域の皆様、消防団の皆様のご尽力により、感染対策をしっかりとした上で、「どんど焼き」を実施することが出来ました。コロナ禍ではありますが、季節を感じられる行事を、地域の方々に支えられながら今年も行うことが出来たことを大変うれしく思います。ありがとうございました。

沢地小学校では、「開かれた学校」を目指して参ります。また、地域の方々のお力を頂きながら、リアルな体験的な活動を大切にしていきたいと思っております。これからも御支援よろしくお願ひいたします。